

志岐高便り

第192号

発行責任者
濱野 正義



携帯
サイトへ

長崎県立志岐高等学校

[TEL]0920-47-0081

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

Smile or Happiness?

～君たちはかけがえのないワンピース～

校長 濱野 正義



ジグソーパズルに挑戦したことはありますか？ 完成した時は感動しますよね。今年の煌雪祭を何かに例えたとすれば、それはまさしく、ジグソーパズルでした。全校生徒396名、1つひとつのピースの形はちがっていて、どれ1つ同じものはない。個性あふれる、世界でたった1つしかない貴重な396個のピース。それらが見事につなぎ合わさって完成した、体育祭での集団演技や志岐高フェス、文化祭での演劇、展示、動画、発表、ダンス、演奏。

1つのピースでも欠けたら絶対に成功しなかったはず。全員が力を合わせて、何かを作り上げる、演じる、やり遂げる。この瞬間の感動を何度も味わえました。

本当に、素晴らしい体育祭、文化祭でした。みんな、ありがとう。

そして、印象に残ったのが、みんなの「笑顔」。マスクを取ったみんなの顔を、そしてみんなの笑顔をこれほどまでに見たのは、はじめてだったかもしれない。

Which came first, smile or happiness? (笑顔が先か、幸せが先か)

「鶏が先か卵が先か」に似ていますが、世界にはこのようなことを研究している人たちがいるそうです。その調査によると、笑顔が多い人の方が少ない人に比べて平均寿命が7歳も長かったという結果が公表されました。笑顔でいることが自分の体に良い影響を及ぼすことはもちろんですが、周囲の人にも影響し、その人たちの笑顔を作り出す。それがまた自分に戻ってきて、ストレスを軽減したり、良い生活環境を生み出したりする。

私たちは、チームで生きていく人間です。大人になって働くようになってからも同じです。チームとして健康的に機能しなければ、何事も上手くいきません。笑顔でいること、ポジティブでいること、これがチームの一員としての大前提です。

『幸福論(フランス哲学者:アラン著)』の中に、次のようなことばがあります。

「幸福だから笑うのではない、笑うから幸福なのだ」



「挫折と悩みと悲しみ さよならの上 気付けば笑ってしまって 再会と今始まりを」
SUPER BEAVERの「361°」の歌詞のように、これからも笑顔で過ごしましょう。

第3学年より

10月18日(月)に大学入学共通テストを受験する100名の生徒を対象に、進路講演会が行われました。講師を務めていただいたベネッセコーポレーション顧問の田川祐治先生には、昨年度に引き続き、長年の指導経験から厳しくも温かい激励をいただきました。刻一刻と本番が迫り、不安や焦りが募る中、力強く背中を押された気持ちになった生徒も多いようです。また、10月20日・21日の2日間には、国・数・英の600点分のテスト、題して「共通テストプレプレ」を実施しました。共通テスト本番まで残り80日を切る中、「解けない悔しさ」を「解ける嬉しさ」に変えていく過程を経験しながら、受験を単なる試験に終わらせずに、人生の糧として欲しいと考えています。

保護者の皆様、今後ともお子様の進路実現に向けて、様々なご支援とご協力をお願いすることになるかと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



第2学年より

体育祭に引き続き、文化祭が実施されました。体育祭よりも準備時間が短い中で、各クラス及び文化部等、創意工夫を凝らして展示・ステージ発表をしました。昨年度は全クラスステージ発表でしたが、今年は展示の選択肢もあり、クラスのカラーが一層際立ちました。

学習面では、中間考査に引き続き、進研模試が実施されます。今回より、国英数の3教科に理科及び地歴科目が加わり、2日間実施となります。3年生は公務員試験が先月より開始し、共通テスト100日前集会を10月初旬に実施しましたが、2年生にとっても、進路決定へ向けていよいよカウントダウンが始まっています。一日一日を大切にしていきましょう。

今年度よりタブレットが配付され、連絡事項周知や学習教材の配信、総合的な探求の時間における情報検索やプレゼン準備等、各方面に渡って活用されています。情報端末を上手に活用し、情報化社会へ柔軟に対応してほしいものです。

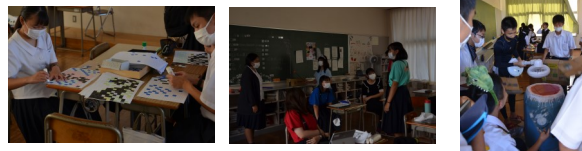
保護者の皆様、いつもご支援いただき有難うございます。学校行事をご観覧頂くことができず心苦しいですが、昨年より一層成長したお子様の姿が伺えます。ご家庭で学校の様子を沢山お話しください。



第1学年より

76回生にとって高校生初めての文化祭。準備期間が短い中、どうなることかと心配していましたが、そんな心配は全く必要ありませんでした。各クラスの良さが前面に出た素晴らしい作品・ステージでした。一生懸命の中に工夫や笑いがあり、自分の役割をやり遂げた文化祭になりました。行事が多い中でも学習活動も積極的に取り組んでいます。10月末には2回目の全国模試を受験します。現在の学習状況が反映される大事な模試です。学年としては英単語や古文・漢文句法の確認テストを強化しています。部活動でも大会を控え、チームの一員としてさらなる飛躍が求められています。学校は行事を通して生徒1人ひとりが輝ける場だと改めて感じています。

保護者の皆様、文化祭を参観できずに、申し訳なく思っています。お子様は忙しい2学期を過ごしていますが、今まさに輝いています。今後とも応援よろしく願いいたします。



壱岐高Topics!

壱岐高等学校 煌雪祭(文化祭)

煌雪祭テーマ

「361°～限界の先へ～」

10月20日(水)・21日(木)の2日間実施しました。

【文化祭を終えて】

▼文化祭実行委員長 2年1組 坂口 空

今年度も様々な制約下ではありましたが、無事に文化祭が開催できたことにほっとしています。初めて実行委員長という立場で行事に携わり、戸惑うことも多かったですが、生徒会や文化委員のメンバーを中心に一体となって取り組み、素晴らしい文化祭を作り上げられたと思います。個人的には、今回の文化祭には様々なことに参加して、そのどれもが素敵な思い出になりました。特に生徒会で作成したオープニングムービーは、大成功とはいかなかったけれど、生徒会メンバーの結束を高める良い機会になり、自身の成長にも繋がる良い経験になったと思います。また、今年はクラス、文化部、有志そのどれもがハイレベルで見ごたえのあるものばかりでした。一年生は特にすごいと感じ、来年にも期待が高まります。今回の文化祭は間違いなく成功と言えるでしょう。ありがとうございました。

▼文化祭副実行委員長 2年1組 長山 紗耶奈

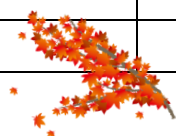
私は、文化祭副実行委員長として、今年の文化祭を盛り上げ、成功に導くことに力を尽くすことができましたと思います。今年の文化祭は、二つのグループに分かれてステージ発表を見たり、展示や動画を見たりするなど、密を避けての開催となりました。それぞれのクラスや文化部が、今年の煌雪祭のテーマ「361°～限界の先へ」に沿ったものを、全員でアイデアを出し合い、文化祭を盛り上げられるように創り上げることができていたと思います。私は今回の文化祭を通して周りとの協力することの大切さや、全体をまとめることの難しさを感じることができ、貴重な経験になりました。今回得たことを今後の活動に活かし、自分自身が今よりもっと成長できるように様々なことに挑戦していきたいです。



11月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

1	月	【代休11/6】	
2	火	創立記念日 島外巡検(東ア希望者)	
3	水	【文化の日】 九大オープン模試③ 小論文模試③	
4	木	競技大会	
5	金	県高校駅伝	SC
6	土	東アジアコース体験入学 県高校駅伝報告会(朝)	
7	日	第2回英検二次	
8	月	県総文祭【美術部門】美術展(~15)	SS W
9	火		
10	水	総探講演会②(6,7校時)	
11	木	校内マラソン大会①②	
12	金		SC
13	土	大学入学共通テストプレ③(河合塾) 学校開放	★
14	日	大学入学共通テストプレ③(河合塾)	通
15	月	壱岐高寺子屋②	SS W
16	火	進路ガイダンス①②(3,4校時)	
17	水		
18	木	考査時間割発表 LHR(薬物乱用防止教室)	
19	金		SC
20	土	壱岐高テストファイナル③	
21	日		
22	月		
23	火	【勤労感謝の日】 学校開放	★
24	水		
25	木	期末考査①②③	
26	金	期末考査①②③	
27	土	学校開放	★
28	日	中国語検定①②③	通
29	月	期末考査①②③	
30	火	期末考査①②③	



各分掌から

生徒支援部より

▼衣替えについて

季節の変わり目は寒暖差が大きく、「衣替え」を行う季節となりました。本校では自己の体調管理に努める目的で、「衣替え」の指示をなくしています。各自の体調に合わせて「衣替え」をしてください。

▼下校時間について

11月1日～2月28日までは冬時間となり、18時30分完全下校となります。

▼部活動実績【陸上部 九州大会出場】 「九州大会を終えて」 1-3 竹下 紘夢

私は、10月8日に宮崎県で行われた九州新人陸上競技大会に出場しました。今回の目標は、自己記録の48秒97を更新すること、自分の強みをレースで発揮することでした。結果は、予選から自信を持ってレースを進めることができ、自己ベストの48秒50を出すことができました。さらに決勝では2位に入ることができ、今シーズン最後のレースを良い形で終えることができたと思っています。

これからの冬季練習では、来年のインターハイに向けてしっかり練習をしていきたいと思えます。

無観客での大会でしたが、学校からの皆さんの応援が力になりました。ありがとうございました。



進路支援部より

Classiの導入開始から約2ヶ月が経ちましたので、最近学校全体で取り組み始めたことを2つ、ご紹介いたします。

一つ目は朝の教養(新聞記事の抜粋を読み、意見を書く時間)についてです。Classi経由で資料を配付し、ポートフォリオにコメントを残すように変更しました。これにより、ペーパーレス化が図れ、生徒のコメントも蓄積できるようになりました。

二つ目は学習時間量の入力です。これまでは自分の学習時間しか知ることができませんでしたが、Classiを利用することで、他の生徒の学習時間も知ることができるようになりました。それを励みに努力している生徒もいます。しかし、紙の方が文章が読みやすいところもあるようです。新たなことにも取り組みつつも、しっかりと検証を行い、修正をしていきたいと思えます。

東アジア歴史・

中国語

コース

【中国・杭州外国語学校とのオンライン交流を始めました】

今年度、日中交流センターの仲介で、上海より南の都市、杭州にある杭州外国語学校とのオンラインでの交流が始まりました。1回目を9月9日、2回目を10月14日に実施しました。初回はそれぞれの学校自慢や自己紹介など軽い交流を行い、2回目からはチームに分かれて、日中の若者文化を通じて交流しました。共通のアニメに登場する好きなキャラクターやどういう台詞がいいなど、思い思いに交流し、各チームともに大変盛り上がりました。異口同音に中国語を話すことが楽しかったと興奮冷めやらぬ様子が窺えました。昨年度から途絶えていた日中交流がオンラインという形で実現し、語学学習もより高い目標をもって取り組むことができると思えます。



《長崎県教育委員会からのお知らせ♪》

県立高校や特別支援学校で、講師として働いてくださる方を随時募集しています。

詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。また、このことについて、ご家族やお知り合いの方とも情報を共有していただけると幸いです。

詳しい募集状況については、右のQRコード、または『県立学校講師募集 長崎県』で検索してください。

長崎県教育委員会のFacebookもフォローお願いします!

【お問い合わせ先】☎ 高校教育課 県立学校人事班 TEL:095-894-3358

